

## 第二回がん研若手コロキウム開催報告

令和2年9月1日、若手育成の一環として「第二回がん研若手コロキウム」を開催しました。本会は学生とポストクの研究発表会であり、口頭発表および質疑応答のスキル向上を目的としています。本会の特徴として、下記の特別ルールを設けることで学生・ポストクが気兼ね無く質問できる環境を作っています。本年も学生・ポストクらが積極的に議論に参加しました。

### <がん研若手コロキウム特別ルール>

- ・会場には学生・ポストクのみが集まり、教員はオンラインでの参加に限る。
- ・討論時間の前半は学生・ポストクのみが質問できる。
- ・Best Discusser 賞および Best Presenter 賞を参加者の投票で選出する。
- ・Best Discusser 賞の対象者はコロキウムに参加した学生・ポストクの全員とする。
- ・受賞者はがん研のHPに掲載される。受賞したことをCVに書くのも可。
- ・発表および質疑応答は基本的に英語で行う。

**Best Discusser 賞**には森田敦也さんと盛金丹さん、**Best Presenter 賞**には Di Zhang さんと Paing Linn さんが選ばれました。

(発表者9名、会場参加者37名、オンライン参加者25名)

### プログラム

#### **2nd Ganken Colloquium (September 1, 2020)**

Online / Large conference room (1F), Natural Science Library building

13:00 - 13:10 Opening remarks

#### **Session 1** (Chair: Tomohisa Baba)

13:10 - 13:30 Ryusuke Suzuki

*Functional role of JLP in genome stability.*

13:30 - 13:50 Paing Linn

*Pharmacologically targetable vulnerability in prostate cancer carrying RBI-SUCLA2 deletion.*

13:50 - 14:10 Kok Sau Yee

*Malignant subclone drives metastasis of genetically and phenotypically heterogenous cell clusters through fibrotic niche generation.*

**Session 2** (Chair: Mizuho Nakayama)

14:30 - 14:50 Reheman Yiming

*Stem-like traits are up-regulated in beta-catenin signal-activated and EGFR-TKI-resistant lung cancer cells.*

14:50 - 15:10 Di Zhang

*Involvement of a transcription factor, Nfe2, in breast cancer metastasis to bone.*

15:10 - 15:30 Jing Yongwei

*Role of Amino Acids in the determination of sensitivity to lysosome targeting therapy in glioma.*

**Session 3** (Chair: Katsuya Sakai)

15:50 - 16:10 Muhammad Mamunur Rashid Mahib

*Identification of a factor released from dead cells and suppressing intracellular growth of microbes.*

16:10 - 16:30 Nilakshi Kulathunga

*Peripubertal high-fat diet promotes c-Myc stabilization in mammary gland epithelium.*

16:30 - 16:50 Yamato Tanabe

*The role of BCR-ABL-induced senescence in CML.*

17:00 - 17:10 Closing remarks

17:10 - 17:05 Awards ceremony

**Photographs**

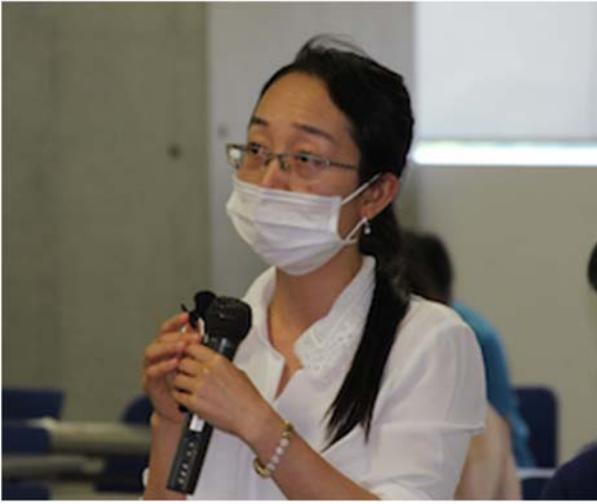


Best Presenter 賞に選ばれた Di Zhang さん (左) と Paing Linn さん (右)。授賞式では平尾所長より賞金が贈呈されました。



Best Discusser 賞の授賞式。受賞者は森田敦也さん（左）と盛金丹さん（右）。







### コロキウムを終えて

本年のがん研若手コロキウムは、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、感染防止対策を講じた上で開催されました。マスクの着用や消毒用アルコールの設置、入場時の検温に加え、参加者間の距離を確保するために大きな会議室を使用しました。さらに、会場には学生・ポスドクのみが集まり、教員の参加はオンラインに限定することで、十分なソーシャルディスタンスをとれるようにしました。実を言えば、この措置には感染防止対策以外の狙いもありました。それは、教員を会場から追い出すことで学生・ポスドクの当事者意識を高めることであり、その甲斐もあってか殆どの質問は彼等によるものでした。期待に応えてくれた学生・ポスドクの皆さんに感謝します。この経

験を生かして他の学術集会やオンコロジーセミナーなどでも積極的に質疑応答に参加してくれれば幸いです。

致し方ないことですが、今回は懇親会を開くことができず、また、コロキウム中も広い会場に参加者が点在する光景に若干の寂しさを感じました。来年は参加者同士が近くに集ってより熱気のあるコロキウムにできるよう、コロナ禍が早く落ち着くことを祈念いたします。

最後に、本会の開催にお力添えいただきました平尾所長をはじめとする研究所の先生方ならびに研究協力系の皆様方に心より御礼申し上げます。

がん進展制御研究所・若手 PI/助教  
土屋晃介

# Ganken Colloquium 2020

Online / Large conference room (1F),  
Natural Science Library building  
Sept. 1 (Tue.)

13:00 - 13:10 Opening remarks

13:10 - 14:10 Session 1 (Chair: Tomohisa Baba)  
Ryusuke Suzuki  
Paing Linn  
Kok Sau Yee

14:30 - 14:50 Session 2 (Chair: Mizuho Nakayama)  
Reheman Yiming  
Di Zhang  
Jing Yongwei

15:50 - 16:50 Session 3 (Chair: Katsuya Sakai)  
Muhammad Mamunur Rashid Mahib  
Nilakshi Kulathunga  
Yamato Tanabe

16:50 - 17:00 Closing remarks

17:10 - 17:15 Awards ceremony

[Presentation 14 min / Discussion 6 min]

